

23春闘へ 地域から団結！

1月7日 11:00～ 東京土建目黒会館にて、目黒労協 2023 旗開き開催。加盟労組の参加で、1時間コースで開催。井上議長挨拶で2023春闘での大幅賃上げ実現へ、福引の景品を前に井上議長の力強い挨拶。その後出席各労組に挨拶をいただきました。



・23春闘は正念場、頑張りたい

・年末からの交渉で定昇実施までは勝ち取った。今後どこまでベースアップ実現できるか

・大学統合問題が大きな課題。二つの大学の上部に統合機構をつくるのではなく、前例のない2大学の一体化統合にむけ取り組みを強めたい。

・12月から人員予算闘争、各職場から要請行動取り組んだが、年末の当局回答は厳しい。23春闘での労働組合の力の発揮が、組合組織の強化発展にも不可欠だ。

・ひとりもとりのこさない組合活動をモットーに春闘も闘いたい。

・地域支部、平均年齢で74歳。しかし組織化準備に学習、争議支援を取り組みたい。



さらに JAL CCU (キャビンクルーユニオン) 元原告団と渋谷共同法律事務所萩尾弁護士からも挨拶をいただきました。

また、東京土建目黒支部萩の会から、1月26日(木)18:30～の「ゆめパのじかん」上映学習会のお誘い。川崎のこどもたちの遊び場「子ども夢パーク」記録映画、パーシモン小ホールで開催。

その後、恒例・お楽しみ福引抽選。井上議長の引くトランプの札で当たった人から順番に好きな景品をとる。温泉入浴券・湯沸しポット・料理用ブレンダー・ビールひと箱・カレンダー・手ぬぐいなどなど(各労組からの出品、ありがとうございました)を次々GET。さらに景品残りは、議長とのじゃんけんに勝った人から次々に2つ目をGET!最後は、これも恒例の「団結ガンバロー」広沢副議長の音頭で23春闘勝利へむけ、みなで団結!



目黒労協、物価高騰に目黒区長要請

1月12日、目黒労協は目黒区長宛に「記録的な物価高騰に対して早急な賃上げを求める要請書」を提出しました。1月10日発表の最新の消費者物価(東京都区部消費者物価総合指数中旬速報値)で、40年ぶりの前年同月比4.0%もの物価高騰が続く中、目黒区関連の公共サービス従事労働者、区雇用の会計年度雇用職員の賃上げ、公契約条例の労働下限報酬額の大幅な引き上げを求めるものです。

2022年1月12日

目黒区長 青木英二様

目黒区鷹番 3-1-1-302

Tel: 03(3719)8813

目黒地区労働組合協議会

議長 井上 晴雄



記録的な物価高騰に対して早急な賃上げを求める要請書

【要請次項】

急激な物価高騰に対して、健康で文化的な最低限度の社会生活ができる賃金を保障するために、

- ①目黒区および公共サービスに従事する労働者の、出来る限り早期での物価高騰に見合った、大幅な賃上げを行うこと。
- ②目黒区雇用の会計年度雇用職員・臨時職員などの賃金を、正規雇用職員と同等に引き上げること。
- ③目黒区公契約条例に定める、労働下限報酬額の大幅な引き上げを行うこと。

【要請の理由】

東京都最低賃金は、2022年10月1日に改正され1,072円となりましたが、この改定はその後の消費者物価高騰の前に、全く不十分なものとなっています。まさに、最も影響のある基礎的支出項目の物価上昇率が最低賃金の上昇分を上回り、非正規雇用など最低賃金近傍の労働者を始め、多くの労働者が生活困難に直面しています。

2022年12月の、東京都区部消費者物価総合指数中旬速報値(1月10日/総務省)では、前年同月比で4.0%と更なる上昇率となっています。なかでも食料は7.5%、ガス代は36.2%、電気代は26.0%もの上昇となっています。持家の帰属家賃を除く総合は4.9%です。中央最低賃金審議会の公益委員見解は、当時3.0%程度であった持家の帰属家賃を除く総合を上回るものでなければならぬ、として31円(3.3%)の引上げとし、その結果、東京地方最低賃金審議会も31円(3.0%)の引上げを答申したことで、現行の1,072円となりました。しかし物価は、消費税の影響を除くと1982年6月以来、まさに40年8ヶ月ぶりの上昇幅となっており、物価高騰対策としての賃上げが強く求められています。

以下略：[要請文は目黒労協HP掲載](#)

目黒労協としては目黒区長宛要請は最近行っており、異例な取り組みですが、異常な物価高騰に対して東京労働局長あての「最低賃金再改定を求める」取組みとともに、今後も追及していきます。右は東京都区部消費者物価指数(東京新聞 2023年1月10日より)



自治体キャラバン 目黒区回答に文書質問

19 回目をむかえる「自治体キャラバン」 東京春闘共闘会議が全都の自治体に文書アンケート事前に回答をえて、1月に各自治体と懇談。しかしコロナ下で目黒区側が「面談」を拒み、質問文書送付→区から回答→再質問 の取組みが3年間続いています。2023年も目黒区は面談を拒否。労協・区労連・土建目黒支部などで協議し質問を作成、東京地評より区へ送付しています。

目黒労協の、区長宛要請書とあわせ、区側からの回答を求め、追求します。労協HPを参照！

目黒区回答の経年比較と特徴点

目黒区役所の正規職員

- ・新規採用など正規職員数は増加
 - ・退職者・再任用職員数は減少
 - ・女性管理職比率は20.5%に減少
 - ・初任給は据え置きのまま
- コロナ感染対策の影響か
- ・月80時間（過労死ライン）以上の超過勤務が急増
 - ・長期病欠者も増加(メンタル多)

会計年度任用職員

- ・最低時給1110円4年間据置き
- ・社保加入・扶養家族あり増加

	2018	2019	2020	2021	2022
正規職員数	1927	1931	1920	1942	2075
退職者	125	129	113	92	84
新規採用	118	126	107	118	123
課長以上の女性	13	15	16	18/81	17/83
長期病欠者	19	19	17	19	31
再任用	255	273	270	260	215
高卒初任給	147100	同	同	同	同
時間外月100H上	97	190			
80H以上			239	302	389
月平均時間外	8:03	13:54	10:05	14:59	10:58

	2019	2020	2021	2022	時給など
非常勤	793人				
会計年度職員		1418人	1499	1533	
職種一般事務	164人	371	492	514	6H/21日 148909円
保育士	287人	319			
保育士(有資格)	19人	44	54	50	月 181440円
保育補助			296人	304	3H×5日 92299円 時給1210円
家庭児童相談	3人		4	4	月 190752円
消費生活相談	9人	8	8	8	月 205947円
学校栄養士			7人	6	7H×222日 190934円時給1870円
学童クラブ等指導員			79人	77	週6H×5日 210240円
最低時給	1110円	変わらず	変わらず	変わらず	
夏一時金支給者数		1246人	1337	1389	
社保加入者数		849/1418	951/1337	989/1533	
同 平均年収		2586782	2598024	2483495	
扶養家族あり	112人	132	181	163	
雇用保険加入者	984人	886	978	1033	

指定管理

	2011	2013	2014	2015	2018	2019	2020	2021	2022
施設数	118	120	118	118	108	108	105	103	101
正規：非正規	393：768	459：828	472：825	495:825	477:840	494:609	444:600	452:597	420:623
非正規比率	65.98%	64.34%	63.61%	63.61%	63.78%	55.21%	57.69%	56.91%	59.73%

多摩川スカイブリッジを渡ってきました

年の瀬も押し迫った12月25日の日曜日、「労協事務所を維持する会」主催の多摩川スカイブリッジ行がおこなわれた。雲一つ無い快晴の下、高齢の8人が参加した。

京急・小島新田駅を10時半に出発。のんびり歩いて30分ほどで橋の最頂部へ。空と川面の青さがまぶしい。視界が広くて目に優しい。川幅は300メートルほどもあるか。のんびり歩いて行くなかでほどよい汗をかいたが、好天の下の穏やかな風が心地良い。旅客機の離発着姿を見られたり、地上に出る姿勢のモノレールが見えたり、川面を軽快に走る小型船もあった。長く伸びた航跡が印象的だった。海老取川では白鳥が餌の小魚を探している姿も見た。

全行程1時間ちょっと。高齢者には無理がなく、好天気に背中を押された感じで、気分爽快に浸れた。散策を終え、目的駅の京急天空橋駅から京急蒲田駅に出て、駅前の居酒屋で懇親。程よい水分補給もできた。

(JMITU 目黒地域支部/通信員)



東京土建目黒支部 旗開き

1月21日(土)八芳園にて東京土建目黒支部の旗開きが行われ、目黒労協から議長と執行委員の2人が参加しました。開宴に先立ち南部合唱団の歌声が披露されました。3年ぶりとなった同支部の旗開きですが、合唱団の歌声を聞くのもコロナ禍の影響もあり久しぶりとなりました。

佐藤忍執行委員長の主催者挨拶に始まり、来賓・関係団体の挨拶、鏡開き、乾杯と進み、しばらく歓談後に目黒労協に挨拶の機会が与えられました。今回の旗開きでは、久しぶりに旧友と再会したり、かつてお世話になっ

た方などと挨拶でき名刺交換もできました。

今年は、統一地方選の関係からか複数の政党から区議会議員が多数参加されていました。残念ながら「大抽選会」には当たりませんでした。美味しい料理とお酒をいただき、津軽三味線や太鼓の演奏などもあり、楽しく過ごすことができました。

(目黒労協/井上議長)



2023年 春闘方針の討議・決定を

2月13日(月) 「第70回委員会」

◆ 土建目黒会館/午後7時～ 各労組代議員参加をお願いします。

今年は、目黒労協の春闘方針討議と共に各労組の春闘方針発表を、1時間強程度での開催を予定。